令和５年度 豊和銀行支部総会

コロナ禍の影響で４年ぶりとなった 2023 年度豊和銀行支部総会は、2023 年９月 16 日（土）に大分センチュリーホテルにて、四極会本部から来賓として、髙野副会長、大島常務理事、渡邊常務理事、玉井理事の４名をお迎えし、教育福祉科学部、工学部の卒業生を含む総勢 35 名の同窓生が参加して開催されました。

総会に先立ち、昨年 10 月に急逝された高次亮人氏（大 45）への追悼の意を込め、出席者全員で黙とうを捧げた後、弓野係長（大 65）の司会のもと、支部長の佐藤取締役監査等委員（大 30）の開会の挨拶に続けて、来賓を代表して大島常務理事より母校創立 100 周年記念募金等の協力に対するお礼が述べられるとともに、四極会の現状の課題や若年層の四極会に対する関心を高めていくための取組み等についてお話をいただきました。

次に、渡邊常務理事からは「社会イノベーション学科の取組みと豊和銀行との連携・成果について」というテーマでご講演いただき、学生たちが主体となって地域や中小企業の課題に対し、解決のための方法を考え実践している取組みや、豊和銀行と大分大学を含む関係機関とで開催する産学金連携コーディネーター研修等の取組みについて説明をいただきました。

講演後の懇親会では、渡部常務取締役（大 32）の乾杯を皮切りに会は盛り上がりを見せ、出席者それぞれが席を移動して積極的に交流を深めるなど、４年ぶりの開催であることに加え、久しぶりの制限なしの飲食会であることも加わり、笑い声響く楽しい会になりました。

また、会の途中には 2020 年度以降に入会した９名の会員のうち、今回参加した新入会員６名の自己紹介が行われました。

懇親会の最後は、恒例の「校歌・逍遥歌・寮歌」を斉唱し、梶原上級執行役員部長（大 37）による万歳三唱で、会は盛況のうちに締めくくられましたが、世代を超えて親睦を深めあうことができ、とても有意義な会となりました。

豊　和　銀　行　　四　極　会　　令和5年9月16日